

新校舎名二次選考通過案

通し番号	名称案	読み方	名称の理由
1	永光館		①洞谷山永光寺から ②これからの担う光ある人材が末永く輝くことを願っている。
2	越百館	こすもかん	中央アルプスの越百山（こすもやま、由来は「百の山を越えて到達することができる山」で、困難に打ち克つイメージを想起させる）とコスモス（宇宙）の両方から命名
3	吉祥館		①旃檀林が置かれたのは吉祥寺・永平寺の山号は吉祥山・めでたいを意味する吉祥 ②クリエイティブな知性によって人々の幸せに貢献してほしいという願いから。
4	久遠館		これからずっと続いて欲しいから
5	究理館		嘗て存在した理科校舎名を復活させたいから。
6	薫習館		仏教用語、香が物にその香りを移して、いつまでも残るように、みずからの行為が、心に習慣となって残ること。
7	広想館	こうそうかん	美術室や技術室などの専門的な分野を学ぶ教室があり、そこで学ぶことで色々な勉強はもちろん、それ以外のことにおいても発想を広げることができ、さらにそうすることは在学中だけではなく卒業しても役に立ち、生徒たちの様々なことに対する視野を広げ、常識にとられない発想ができるようになってほしいと思ったから、
8	耕心館		様々な経験を通じ、豊かで逞しい内面を養ってほしいという思いから。
9	行雲館		「行雲流水」から命名。一つの物事に執着せず、事に随って自在に動くことを雲と水に喩える。
10	参究館		「仏前に静座し、悟りを求め、真理を究明すること」。の意味を持つ参究という言葉。他の館の名称も仏教用語だったのでそれが適切だ考えた。より本質を追い求め、研鑽して獅子児が互いに成長する場所になって欲しいとおもった為。
11	獅吼館	ししくかん	道元禅師の『正法眼蔵 龍吟』の一節「師曰、我道、鬪闘裏有師子吼。」の「師子吼」より抜粋獅吼館の設備を通して、獅子児が将来躍進する、則ち吼えることを願って命名
12	自在館		とらわれを離れた自由自在な心から新たな価値は創造されるから。観自在菩薩より。
13	進燈館		「進んで燈す」学園が勢いよく前進するように願って「進」125周年記念のキャッチコピーである伝燈の「燈」これらを組み合わせました
14	正法館		①「正しい教え」と「正法眼蔵」を連想させる ②仏教で正しい教えという意味だから。
15	静心館		①戦前の坐禅サークル「静心会」からの命名 ②自習室や図書館などが新しくなることに伴い、心を落ち着かせて勉強できる場になるといいなという思いから命名しました
16	全機館		持てる機能（はたらき）を余すところなく生き生きと発揮して、新たな価値を創造してほしいという願いから。
17	創新館		新たな価値を創造してほしいという願いから（温故知新→温故創新）。
18	創世館		この世の中を創りあげる人材の育成を目指すという意味で。
19	創谷館	そうこくかん	創造（創）と世田谷（谷）を組み合わせ、新しい学びの創造を表現しています。
20	知錬館		錬心館よりこっちのほうがりききたから。
21	智究館	ちきゅうかん	物事を理解することや理解する能力を表す『智』を、この世界の真理や本質をつかむために、みな切磋琢磨して推し進めることができる場所になって欲しいからです。読み方は【地球】とも兼ねています。
22	智慧館	ちけいかん	「事の道理をわきまえ、正しく判断する心のはたらき」や「単なる学問的知識や頭の良さではなく、人格の完成を俟って初めて得られる、人生の目的・物事の根本の相にかかわる深い知識。」を表す言葉であり、ただ知識を身につけるのではなく実践にいかせるクリエイティブな知性を高めるという校舎の目的にあっていると考えたため。 参考「スーパー大辞林 「智慧」」
23	智證館		正しい智によって、ニルヴァーナを証すること。悟りに至ること。
24	伝燈館		本記念事業のキャッチコピーから。石川県羽咋市にある五老峰伝燈院（曹洞宗の聖地の一つ）から。
25	白雲館		①第6代安藤文英校長（100年前、創立25周年の時の校長）の揮毫「白雲無心」から命名 ②白雲心（雲のように何ものにもとられない自由闊達な心）から新たな価値は創造されるから。
26	遊空館		とらわれない世界（空）を自在にめぐる（遊）ところに、新たな価値は創造されるから。
27	黎明館		①先進的な新しいアイデアを育む場として黎明と付けました。 ②世田谷学園の設備の大々的な改革において、黎明が持つ「新しい事柄が始まる」という意味にマッチしている。心機一転新たなインスピレーションを生む場として名付けた。